

児童生徒が自ら取り組む家庭学習プラン

—家庭学習の習慣化をめざして—

平成23年4月 川越市教育委員会・学力向上検討委員会

なぜ「学力」が大切なのでしょう？

それは、一人の人間が自立して生きていくための力として大切なのです。

それは、一人の自立した人間が社会に貢献するための力として大切なのです。

「学力向上」のためには何が大切なのでしょう？

学力の向上には、基礎的・基本的な知識・技能の習得と、それらを活用するための思考力・判断力・表現力、さらに学習意欲の向上や学習習慣の確立が大切です。

そのためには、学校の授業で学習することと、家庭での宿題や自主学習を上手に関連させて、継続的な学習活動をサポートすることにより、子どもたちに“自ら学ぶ力”、“学び続けようとする意志”を育てることが必要です。

(平成22年4月 川越市学力向上アクションプラン パートⅠ より)

川越市における児童生徒の家庭での学習状況

平成22年度埼玉県小・中学校学習状況調査(質問紙調査)より

「学校以外の1日の勉強時間は？」の質問事項

小学校第5学年、中学校第2学年で実施

◎小・中ともに、1日に「2時間以上」勉強する割合は県の割合より高い。

●小・中ともに、「全くしない・ほとんどしない・30分より少ない」割合も県の割合より高い。

●小学校第5学年よりも中学校第2学年のほうが、「全くしない・ほとんどしない・30分より少ない」割合が高い。特に、全くしない割合が2倍以上。

「家庭でしている勉強は？ わからない部分は？」の質問事項

◎小・中ともに、宿題が出れば学習をする割合は高めであるが、出なければやらない児童生徒も含まれていることが考えられる。

●小・中ともに、「予習や復習」、「試験の誤答を確かめる」といった学習をする割合は40%前後。特に、中学校第2学年では、「試験の誤答を確かめる」学習をする割合が低い。

●中学校第2学年では、「家庭での勉強」に関する割合は県の割合よりも低い。

学 校

家庭学習の習慣化

家 庭

○資料名

※資料①以外は、各校の実態に合わせて加除修正し、活用願います。

(小学校)

- ① 自ら取り組む家庭学習をめざして（小学校）
- ② 課題一覧表（小学校）
- ③ - 1 学習カード【1・2年、3～6年】
- ③ - 2 学習カード【1・2年、3～6年】（記入例）
- ④ - 1 学習カードの活用の仕方【1・2年】（教師・保護者用）
- ④ - 2 学習カードの使い方【1・2年】（児童用）
- ⑤ - 1 学習カードの活用の仕方【3～6年】（教師・保護者用）
- ⑤ - 2 学習カードの使い方【3～6年】（児童用）

(中学校)

- ① 自ら取り組む家庭学習をめざして（中学校）
- ② 課題一覧表（中学校）
- ③ - 1 学習カード
- ③ - 2 学習カード（記入例）
- ④ - 1 学習カードの活用の仕方（教師・保護者用）
- ④ - 2 学習カードの活用の仕方（生徒用）

自ら取り組む家庭学習をめざして（中学校）

平成23年4月 川越市教育委員会・学力向上検討委員会

○生徒のみなさんへ

（先生、保護者といっしょに読んで進めましょう）

1. なぜ、家庭学習に取り組むのでしょうか？

みなさんは、学校や家庭などでさまざまな学習をしていますね。でも、学習をしたことが分からなくなったり、忘れてしまったりしたことはありませんか？

好きなアイドルの歌は、何度も何度も耳にしたり、歌ったりすることで覚えてしまいますね。このように、自分で繰り返し取り組むと、どんどん力が付いていくものです。

学習も同じです。学校と家庭で繰り返し学習をすることが大切です。そうすることで、忘れかけていたことがよみがえり、学習したことが身に付いていくのです。

みなさんは、学校や家庭などでさまざまな学習をしていますね。でも、先生やおうちの方から言われているからやっているという人はいませんか？

サッカーが好きな人やピアノをひくことが好きな人は、だれから何を言われなくても自分から進んで取り組んでいますね。このように、自分から進んで取り組むと、どんどん力が付いていくものです。

学習も同じです。自分から進んで取り組んでいくことが大切です。そうすることで、いろいろなことに興味をもつだけでなく、学習したことが身に付いていくのです。

2. さあ、家庭学習をはじめよう

（1）約束を決めよう

- ①自分から進んで学習しよう
- ②毎日続けて学習しよう
- ③時間を決めて学習しよう
- ④目標を決めて、計画をたてて取り組もう
- ⑤何かをしながらの学習はやめよう

（2）こうやって進めよう

- ①先生から進め方の説明をよく聞こう
- ②保護者に、学習した時間を伝えたり、学習したことを見せたりしよう
- ③学習計画・自己評価カードは、必ず先生に提出しよう
- ④課題を参考にして、取り組もう

【※以下の課題例は、各校の実態に合わせて加除修正し、ご活用ください。】

<p>◎中学生用（※中学生は、自分から課題を見つけ、計画的に進めるとともに、学習の質を高め、量を増やしましょう）</p>	
<p>(国語)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 毎日の授業の予習（言葉の意味調べ） • 毎日の授業の復習 • 教科書の音読（現代文・古文・漢文） • 漢字、四字熟語の練習 • ことわざ、四字熟語などの意味調べ • 短文作り（スピーチ原稿作り） • 読書（様々な分野の本） • 定期テスト勉強（2週間前から） 	<p>(社会)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 毎日の授業の復習 • 授業に関する資料や新聞記事集め • 問題集の活用 • 教科書の大切なポイントまとめ • 社会に関する発展学習（興味のあることの調査、観察） • 定期テスト勉強（2週間前から）
<p>(数学)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 毎日の授業の復習 • 教科書の問題を解く（答え合わせ、間違い直し） • 問題集の活用 • 定期テスト勉強（2週間前から） 	<p>(理科)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 毎日の授業の復習 • 授業に関する資料集め • 問題集の活用 • 教科書の大切なポイントまとめ • 理科に関する発展学習（興味のあることの観察、実験） • 定期テスト勉強（2週間前から）
<p>(外国語)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 毎日の授業の予習（英単語・英熟語の意味調べ） • 毎日の授業の復習 • 問題集の活用 • 授業で学習した会話にチャレンジ • 定期テスト勉強（2週間前から） 	<p>(他教科)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 定期テスト勉強（2週間前から）

年 組 男・女 番（名前： ）

今週の目標

月		／ (月)	／ (火)	／ (水)	／ (木)	／ (金)	／ (土)	／ (日)
学習計画 (目安の時間・教科名・学習内容)	時間	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()
		~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()
		~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()
		~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()
		~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()
		~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()	~ ()
学習内容の記録・学習の振り返り		()	()	()	()	()	()	()
自己評価 マーク		()	()	()	()	()	()	()
(はくでた)		()	()	()	()	()	()	()
(できた)		()	()	()	()	()	()	()
(もう少し)		()	()	()	()	()	()	()
学習時間	本日	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分
	今週	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分	時間 分
保護者から				先生から				

年 組 男・女 番 (名前:)

今週の目標

月日 時間	1/11 (月)	1/12 (火)	1/13 (水)	1/14 (木)	1/15 (金)	1/16 (土)	1/17 (日)
学習計画 (目安の時間・教科名・学習内容)	~	18:00 ~ 19:00	18:00 ~ 19:00	~	~	~	~
	()	(英) ・レッスン9の予習 (単語と熟語の意味調べ)	(国) ・漢字練習 ・源氏物語の暗唱	()	()	()	()
	~	~	21:00 ~ 22:00	~	~	~	~
	()	()	(理) ・授業の復習	()	()	()	()
	~	~	~	~	~	~	~
学習内容の記録・学習の振り返り	()	(英) ・レッスン9の単語10個と熟語5個意味を調べ、練習した。 ・1週間後にテストしようと思う	(国) ・漢字練習では分からなかったものを再度練習した。 ・源氏物語の暗唱、口語訳も理解できた。	()	()	()	()
	()	▷_◁	(^_)/	()	()	()	()
	自己評価マーク	Q予め自己評価マークやシールを決めておく	Q自分で決めた自己評価マークを記入させたり、シールを貼ったりさせる	()	()	()	()
	(できた)	(^_)/	(^_)/	()	()	()	()
	(もう少し)	▷_◁	▷_◁	()	()	()	()
学習時間	本日	時間 分	1時間 分	2時間30分	時間 分	時間 分	時間 分
	今週	時間 分	1時間 分	3時間30分	時間 分	時間 分	時間 分
保護者から				先生から			

中学校（1～3年生）

＜「学習計画・自己評価カード」の活用の仕方について＞

①1週間の学習計画をたてる。（日曜日に家庭で行う）（※カードの上段）

- ・生徒は、学習習慣を身に付けられるようにするため、学習計画をたてる。①「目安の学習時間」、②「教科名」、③「学習内容」の欄を記入する。
- ・保護者は、生徒の学習計画を確認し、印を押す。（個に応じ、保護者とともに計画する場合も考えられるし、確認するだけのことも考えられる。）

②担任へ提出する。（月曜日の朝）

- ・生徒は、1週間の学習計画を担任に提出する。
- ・担任は、生徒の学習計画を確認し、印を押す。（個に応じ、計画を修正する場合も考えられるし、確認するだけのことも考えられる。）

③学習を振り返り、自己評価をする。（※カードの下段）

- ・生徒は、学習を終えた5分間を使い、その日の学習を振り返り、自己評価をする。①「学習内容の記録・学習の振り返り」、②「自己評価マーク・シール」、③「学習時間」の欄を記入する。
- ・保護者、教師は、生徒の学習の振り返りを評価する。（生徒のよさを認め、意欲化が図れるように、個に応じ、カードの「保護者から」、「先生から」の欄に評価を入れたり、声をかけたりすることが考えられる。）

※ファイルにカードを綴じ込んでいくことで、自分の成長に気付かせたり、前週と今週のカードを同時に提出させ効率的に評価したりするなどの工夫が考えられる。

※学校の授業と家庭学習の内容を関連させて進められるように支援をしていく。また、「学習計画・自己評価カード」だけではなく、家庭学習の内容（提出されたノートなど）を評価することが大切である。提出日を定めたり、ノートやファイルを活用して進めさせたりするなど、各担任が創意工夫をしていくことが必要である。

中学校（1～3年生）

＜「学習計画・自己評価カード」の活用の仕方について＞

① 1週間の学習計画をたてよう。（日曜日に家庭で）
（※カードの上段）

- ・学習習慣を身に付けられるようにするため、学習計画をたてよう。①「目安の学習時間」、②「教科名」、③「学習内容」の欄を記入しよう。
- ・保護者へ見せて、はんこを押してもらおう。

②先生へ提出しよう。（月曜日の朝）

- ・1週間の学習計画を先生に提出しよう。
- ・先生に見せて、印を押してもらおう。

③学習を振り返り、自己評価をしよう。（※カードの下段）

- ・学習を終えたら、5分間で、その日の学習を振り返り、自己評価をしよう。①「学習内容の記録・学習の振り返り」、②「自己評価マーク・シール」、③「学習時間」の欄を記入したり、シールを貼ったりしよう。
- ・「おうちの人から」、「先生から」の言葉をもとに、次の学習に活かしていこう。

※ファイルにカードをとじこんで、なくさないようにしよう。

年 組 男・女 番（名前： ）